

3D__単三4本の懐中電灯に、LED電球を入れ、反射鏡を変更



100円均一店に単三4本使用のランタンがある。邪魔な取っ手を取ったら懐中電灯として使えるかを考察。
上は、取っ手を外したケースと後部のカバーです。
中は、違う懐中電灯から借用した反射鏡とLED電球、電池ケースです。
下は、元の構造です。反射鏡の開口部が小さい。電球は、カバーで固定している。

構造



LED電球3φ4個使用を付属のカバーで固定すると、借用した反射鏡の口に入らなかった。結局、金具も使って何と

か固定しました。

<http://machizukan.net/whiteled/>

完成です



左側、借用して作った開口部の大きい反射鏡を使った。右側、元からついていたものを使用。
懐中電灯の小さな物は、物や道路を見るよりも存在を表示するのが目的とすると、大きく見える方が良いでしょう。完成です。

欠点もありました。片手で点灯させる事は出来るのですが、スライドスイッチが硬いので、接断を繰り返すと、指が痛くなりました。

所要電力、6Vから4.5Vまで、約50mAで変らず。

照度計テスト:400Lux/25cm でした。

<http://machizukan.net/whiteled/>